

第3回 香川県がん診療連携協議会 地域連携・パス部会 議事要旨

1 日 時 平成22年4月30日（金） 19:00～20:10

2 場 所 香川大学医学部管理棟5階中会議室（501号室）

3 議 事

香川県がん診療連携協議会地域連携・パス部会長である香川県立中央病院の青江先生が議長となり、資料に基づき説明があった。

（議事）

（1）地域連携・パス部会員の異動に伴い、変更があった。

専門部会 肺がん 三豊総合病院 葉山先生から井野川先生に変更
大腸がん 香川県医師会 久保先生から都寄先生に変更

（2）平成22年度の診療報酬改定において、がん治療連携計画策定料（計画策定病院）750点（退院時）及びがん治療連携指導料（連携医療機関）300点（情報提供時）が新設され、計画策定病院においては、当該施設基準の届出の際に、連携保険医療機関の名称等を明記する必要がある旨の説明があった。

これに関し、各拠点病院が個別に対応するのではなく、協議会として、一括して連携保険医療機関との間で協定等を結ぶなどの形態で実施してほしい旨の要望があった。

（3）5大がんのパス作成の進捗状況について、パンフレット、同意書、地域連携クリティカルパスに係る共通部分（フローチャート、私のカルテ等）並びに乳がん・肝がん・肺がん・大腸がんのパスの説明があり、試案中の胃がんのパスを早急に検討し、7月の協議会開催までには5大がんのパスを完成したい旨の説明があった。

（4）5大がんの地域連携パスができあがり次第、香川県医師会の協力をいただき、地域の医療機関に対し、がんにおける病診連携に関するアンケート調査をしたい旨の説明があった。

なお、アンケート調査の際、地域の医療機関が地域連携パスへの参画の有無及び計画策定病院としての参画の有無等を確認する必要がある旨の説明があった。

（5）患者必携については、香川県版を作成するかどうかを協議会に提議し、承認されれば、国立がん研究センターがん対策情報センターに了承を得る旨の説明があった。

参考URL（地域の療養情報）

http://ganjoho.jp/public/qa_links/brochure/hikkei.html

（6）本年度の目標について、下記のとおり説明があった。

ア 5大がんのパスを県内でスムーズに動かした後、緩和ケアに関するパスの作成に

ついて協議する。

イ 香川県共通のがん地域連携クリティカルパスについて、協議会のホームページに掲載する。

ウ アンケート調査を基に、地域連携パスの運用に参画する医療機関をリストアップする。

エ 地域連携パスの運用に必要なデータのやり取り等について、より具体化する。

(患者に渡す私のカルテをファイル形式にし、定期的実施した検査データ等をファイリングし、煩雑さを避ける。また、電子カルテへはスキャナ等を利用して取り込み、キーポイントを記載する等)

(7) 次回の開催は、7月開催予定の協議会后、アンケートをどのように出すかが決まった時点で案内をする旨の発言があった。